

しかいグループ 岩崎

今回は、リハーサルの振り返りと最終確認をしました。振り返りでは、「もう少し読めるように練習したほうが良い」と声があったので、最終確認の読み合わせをしました。

プログラムの順番に、司会のセリフを読んでいきお互いうまくいった所を、言い合いました。

子どもたちは「声が合ってたかよかった」や「です。の所が大きい声でよかった」など友達のうまかった部分を見つけ褒め合う様子がありました。

子どもたち同士で活動も進行出来るようになってきて、保育者もいらぬ様子でした。本番は、チラシ配りや、迷子センター、司会を頑張る子ども達の姿を楽しみにしていきましょう。



としたグループ 本山

運動会前最後のお手伝い隊では、リハーサルをふまえて振り返りをしました。

リハーサルの時の写真を見ながら、よかったところと次にがんばっていくところを出しあいながら、意見を共有していきました。「座るときは王子様座りで待って」と、「応援してあげる」など、本番では待つときにどのような声かけや姿勢で望んでいくのかを決めていった子どもたちでした。

最後に、当日の並びの練習をしたのですが、並んだとき少し自分のポジションに迷っているお友だちがいても、すぐに「こっちやったで」と自分のポジションでなくても声をかけて助け合う姿がありました。

リハーサルの時も緊張して年下の子どもたちに中々、声をかけにくい姿もありましたが、活動の最後に「当日がんばる」といっていたので、年下の子どもたちをしっかりとサポートしてあげるお兄ちゃんお姉ちゃん達の姿をみてあげてください。



「できたー！」と、しっかり並べていました。



どうぐグループ 足立

今回はリハーサルの振り返りを行ないました。実際にかけっこを手伝いしてみても、難しかったことや困ったこと等があるか出し合いましたが、「うまく出来たと思う」「協力して(道具を)運べた」という声が多く挙がっていました。最初は自信が無いように見える所もありましたが、経験を積み自信へと繋がり、意欲的な姿がよく見られるようになってきています。残りのリハーサルと本番も自信を持って、取り組んでほしいと思います。



←
2回目のリハーサルにて年少組競技の道具を渡す手伝いをしました。フラフープを持っていない子どもを探しながら渡していました。

きゅうきゅうたいグループ 木村

リハーサルでの様子の振り返りを中心に活動を行ないました。「楽しかった」「緊張した」「助ける事はなかったけど誰も怪我なくてよかった」等それぞれの感想を伝え合う子ども達。風で気温の数字の紙が揺れてしまうことを伝えると「こうやって上と下持ったらええやん！」とすぐにアイデアがでました。また、放送の締め言葉について話すと「これで救急隊からのお知らせを終わります。って言えばいいやん。」とこれまたすぐにアイデアが出ました。少しずつ自分達のアイデアを伝え合い、認め合うことができるようになってきました。最後には子どもが司会をして物事を決める姿もみられ、成長が伺えます。

当日は子ども達それぞれの「やりたい」という気持ちを中心に取り入れているので、仕事量が平等というわけではありませんが、子ども達が自信をもって取り組む姿を御覧ください！



こっちがいいと思う人～？